

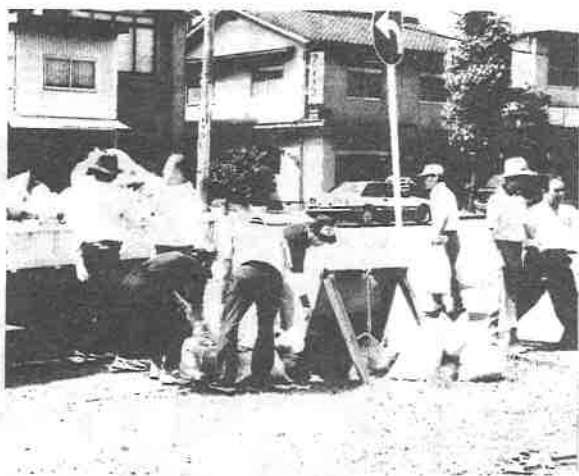
倉掛新聞

【発行所】 倉掛自治連合会
井原市井原町倉掛
会長/梶谷昌弘
【編集】 倉掛自治連合会
倉掛自婦人会
倉掛少年団育成会
倉掛少年分団第5
消防井原分団

倉掛全域を溝掃除

土砂約8トン除去

倉掛全世帯及び地区内事業所が行った溝掃除の土砂処理が六月六日、各組自治会長と自治連合会役員協議により終了した。この日は朝八時より二班に分かれ、土のう袋の積み込みを開始。ダンプカーで



井原大橋付近は下流の排水路が高いため土砂が溜まりやすく、倉掛総堆積量の3～4割を占めるといふ「問題区域」だ。(写真=斎藤石油東側での積み込み作業)

どうなるん？滑り台

郷社の遊具がピンチ

今から約四十年前に設置され、地域の子供たちに親しまれてきた郷社境内の遊具の老朽化が進んでいる。

中でも滑り台は損壊がひどく危険な部分もある。ところでこの遊具はいったい誰の管理下なのか？関係者で議論は尽くしてみたいが、郷社でも自治会でも

地区内の土砂約8トンをも市の処理場へ搬送した。公共下水道整備後の堆積量は減少し、積み込み時間も短縮傾向にある。

また、九時より第五部消防団と自治連合会の手で消火器の薬液及び薬剤の交換も行われ、自治会所有分十七本、個人分(有料)六本を入れ替えた。

資源を生かそう

倉掛少年団が廃品回収

六月十三日、倉掛少年団(河田達也団長)と育成会(細羽正敏会長)は、本年度第一回目の廃品回収を

行った。当日は午前八時に井原大橋の下へ集合し、運搬用のトラックを持ち寄った育成会の保護者と少年団員が数班に分かれて活動を開始。各戸の軒先に出された新聞や雑誌、空き缶、空きビンなどを次々に回収して回った。



四年生の佐能光洋君は「リサイクルによる資源の大切さを学んだ」。育成会の松井憲司さん(十二一二組)は「親子と一緒に活動することで会話もはずみ、交流が深まった」と話していた。

岡山で県ミニコミ紙授賞式

梶谷会長が出席

岡山県ミニコミ紙コンクールの授賞式が六月一日、岡山市の県生涯学習センターで行われ、手作り部門で優秀賞を受賞した弊紙「倉掛自治連合会

賞状

優秀賞

倉掛自治連合会
責任者は岡山県ミニコミ紙協会主催の第10回ミニコミ紙コンクールにおいて頭書の成績を収めたが、賞状を
平成十一年六月一日
岡山県生涯学習推進協議会
会長 大原謙一

さくらの家

七夕まっりの集い

お年寄りら楽しむ

掛新聞」を代表して梶谷自治連合会長が出席した。田原耕太郎編集委員らは「受賞は皆様のご支援の賜物。可能な範囲で発行を続けたい」と述べている。



人が集い七夕まつりが開かれた。これは福祉ボランティアが昔懐かしい季節の行事を多くの人に楽しんでもらおうと企画したもの。

午前十一時、主催者側の佐藤春代副会長が「本日はようこそお越し下さいました。有り難いこととす」と笑顔。ボランティアとして活躍の中島知子さん(十五一二組)は「毎日十時から十五時まで開いているので気兼ねなく訪ねて欲しい」と、さくらの家の有効利用を勧めていた。

倉掛の田辺政枝さん(十組)は「子供の頃に帰った様で楽しかった。子供を懐かしむように「七夕」を合唱。ボランティアの塩飽文子指導員から習った折り紙や、家族の健康を願う短冊などをササに飾り付けた。参加者らはお互いを気遣いながら和気あいあいと有意義なひとときを過ごした。

町民体育祭九月へ

平成十二年度から時期変更

例年五月の連休明けに開かれていた井原町民体育祭が平成十二年度以降、九月第四日曜日の井原小学校運動会と合わせて開催されることになった。

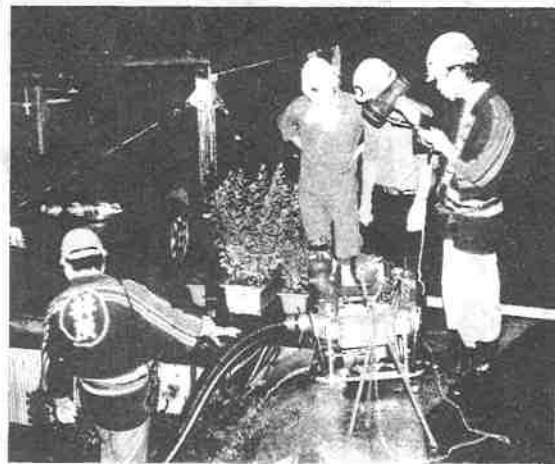
これは平成十四年度からの学校完全週五日制導入に伴い、小学校の授業時数を来年度より順次変えるため、時間の許す限りゆっくり楽しんで下さい」と歓迎の挨拶を行った。続いて、子供の頃を懐かしむように「七夕」を合唱。ボランティアの塩飽文子指導員から習った折り紙や、家族の健康を願う短冊などをササに飾り付けた。参加者らはお互いを気遣いながら和気あいあいと有意義なひとときを過ごした。

主催している井原公民館と井原小学校の間で話し合いが行われ、止むを得ない事情として了承された。

小田川増水ヒヤリ

夜間に警戒水位突破

5部消防団が懸命の防災活動



写真=第5部消防団による防災活動は、小田川の水位が低下するまで2時間半にも及んだ

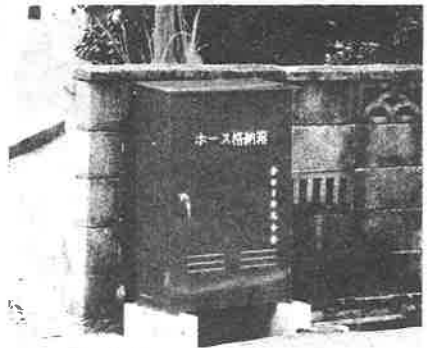
六月二十九日、広島県を中心に大災害をもたらした豪雨で小田川が増水、警戒水位を突破した。これを受けて山岡弘幸分団長や松井憲司専任本部長をはじめ、第5部消防団(矢達敏文部長以下二十名)らが倉掛地区へ緊急出動した。

出たため、倉掛地区の三つの水門は関係者の手で閉じられた。

倉掛八組の一部で家屋浸水の不安が広がりはじめたのは午後九時ごろ。出動した消防団員は可搬ポンプを土手へ据え、低地へ溜まった雨水を小田川へ約二時間半放流し続けた。

午前零時をまわり水位が低下したため水門を開けて消防団は撤収、自治連合会役員も引き上げた。

いくつかの田畑が冠水したものの、昨年十月の台風十号水害から得た教訓と、消防関係者の速やかな対応により、今回は水害を免れた。



消火栓用の器具箱設置

倉掛十二一組の藤原達一さん宅の前へ、新たに消火栓器具箱(筒先・ホースなど一式)が設置された。

これは井原大橋南側一帯へ器具箱が少ないことから本年度の自治会予算五万九

- ◆ 行事予定 ◆
- 7/20 ☒ ラジオ体操 (8/8迄) 午前6時30分~ 郷社
 - 7/24 ☒ 自治連合会防犯パトロール
 - 7/24-25 ☒ 倉掛少年団キャンプ 広島県御調グリーンランド
 - 8/1 ☒ 消防団第5部試運転日
 - 8/7 ☒ 井原夏まつり
 - 8/7 ☒ 自治連合会防犯パトロール
 - 8/8 ☒ 井原納涼花火大会
 - 8/8 ☒ 倉掛公園清掃奉仕作業 倉掛少年団・同育成会
 - 8/13 ☒ 井原町盆踊り大会 (井原小学校運動場)
 - 8/22 ☒ 井原小学校PTA奉仕作業
 - 9/12 ☒ 井原町敬老会 (井小体育館)
 - 9/12 ☒ 第5回地区対抗ゴルフ大会 (井原ゴルフ倶楽部主催)
 - 9/19 ☒ 井原中学校秋季体育祭
 - 9/26 ☒ 井原小学校運動会

倉掛チーム不運

七月四日、井原学区少年団球技大会が井原小学校で開かれ、八地区の少年団から十六チームが参加、熱戦を繰り広げた。種目は団員減少も影響し、昨年より男が行われている。倉掛はAチームが優勝の夏目に同点の末、ジャンケンで敗れるなど運に恵まれず、Aチームが十一位、Bチームは十二位だった。

思いでのスケッチ

忠ちゃん牧場の富士



倉橋英男画伯 (倉掛6組)

倉橋画伯の好きな富士山のスケッチは、裾野が雄大に広がる静岡県裾野市の忠ちゃん牧場からの眺め。画伯は明治四十年生まれで本紙発行日の七月十六日が九十二歳の誕生日。「足が少し弱った」と話されるが、どうして十歳は若い。これまで絵画一筋に情熱を注いでこられ、井原市が誇る芸術文化界の第一人者としてその名は広く知られる。かつては倉掛自治連合会役員を務められるなど、地域への貢献度も大きい。来年四月、長男俊彦さん夫妻が三重県から井原へ戻られるのを楽しみにされている。

丸山治人さん優勝

倉夏記念ゴルフコンペ

7月11日

ゴルフを通して倉掛と夏両地区のゴルフ同好会がこのほど合併。Wペリア方式

での記念コンペが七月十一日、井原ゴルフ倶楽部で開かれ二十二人が参加した。結果、ショット・パット共に好調を維持した倉掛の丸山治人さんが優勝した。次回は十一月の予定。

ナイスショット

新谷雅司さん



上位成績表

氏名	O	I	H	N	賞
①丸山治人	75	(35・40)	4.8	70.2	倉夏賞
②藤井市男	98	(50・48)	26.4	71.6	倉夏賞
③妹尾純志	91	(44・47)	19.2	71.8	倉夏賞
④柳本博	79	(36・43)	7.2	71.8	倉夏賞
⑤井上勝史	95	(45・50)	22.8	72.2	倉夏賞
⑥井上啓正	92	(47・45)	19.2	72.8	倉夏賞
⑦赤松清人	86	(40・46)	12.0	74.0	倉夏賞
⑧新谷雅司	77	(39・38)	2.4	74.6	倉夏賞
⑨三宅護	88	(44・44)	13.2	74.8	倉夏賞
⑩大西正隆	87	(45・42)	12.0	75.0	倉夏賞

▷BG賞=丸山治人 75 ▷DC賞=赤松清人 5H. 西江寛治 16H
▷NP賞=藤井市男 12H. 豊池義秀 3H. 7H. 15H

